

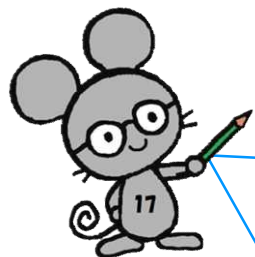
校内研修サポート オンデマンド研修



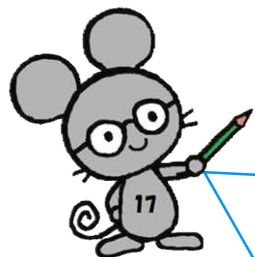
カリキュラム・マネジメント

高知県教育委員会事務局
中部教育事務所

研修目的



1. 学習指導要領に示された
「カリキュラム・マネジメント」
について理解する



2. 自校の組織的・計画的な
「カリキュラム・マネジメント」の推進
について考える

研修の流れ



1. カリキュラム・マネジメントのねらい



2. カリキュラム・マネジメントの
3つの側面



3. カリキュラム・マネジメントの推進



各自、自校の単元配列表(カリキュラム表)をご準備ください。

「カリキュラム・マネジメント」のねらい

小学校学習指導要領 第1章 総則

第1 小学校教育の基本と教育課程の役割

4 各学校においては、児童や学校，地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと，教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと，教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくことなどを通して，教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと（以下「カリキュラム・マネジメント」という。）に努めるものとする。



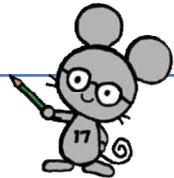
学習指導要領では，下線部全体を指して

「カリキュラム・マネジメント」と定義

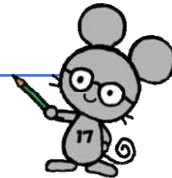
「カリキュラム・マネジメント」のねらい

児童や学校、地域の実態を適切に把握し編成した、教育課程に基づき

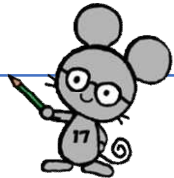
①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと



②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと



③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと

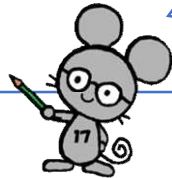


などを通して、
組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと

①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと

児童や学校，地域の実態を適切に把握し編成した、教育課程に基づき

①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てて行くこと



「教育目標」と「教育課程」は
つながっていますか？



などを通して、
組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと

質問

あなたの学校の教育目標は「やさしく かしこく たくましく」ですね。「たくましく」の実現のために、どんな取組をしていますか。

【回答】

- ①体力向上のため、始業前の10分間の朝マラソンに毎日取り組んでいます。
- ②運動の調整が苦手な生徒が多いので体育の授業で体づくり運動に力を入れています。
- ③本校の生徒はすぐあきらめてしまうのが課題です。「たくましさ」に迫るため「粘り強さを意識した指導」に学校全体で取り組んでいます。

【教育課程とのかかわり】

- ① 教育課程外の活動
(もちろん重要です)
- ② 教育課程内 (教育課程の一部)
- ③ 教育課程内 (教育課程全体)

※教科等横断的な視点

目指す児童生徒像から各教科の「指導の重点」を考える例（小学校）

●学校教育目標

夢と希望を持って、社会的自立の基礎を身に付ける子どもの育成
～やさしく かしこく たくましく～

やさしく	かしこく	たくましく
感じる力	考える力	自分で解決しようとする力
かかわる力	練り合い創る力	挑戦する力
伝える力	選択する力	やり抜く力
自他の良さに気づく力	振り返り生かす力	夢を描く力

クラス	教科	内容・ねらい
2-1	国語	主語と述語
		読むときや話すとき、書くときには、主語と述語が必要であるということを理解することができる【伝える力】
4-1	算数	計算のやくそくを調べよう（計算のきまり）
		ドットの数の求め方を、まとめたり移動させたりするなどの工夫をして、考えることができる。【自分で解決しようとする力】
4-1	理科	とじこめた空気と水のせいしつをさぐるう
		閉じ込めた空気を圧して体積や手応えの変化を調べ、それらを関連づけて考えることができる。【考える力】

①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと

平野町立東平野中学校 第3学年 年間授業計画一覧表

学校教育目標等 自己実現に向け、仲間とともに探求し続ける生徒の育成

研究主題等 「深い学び」を実現するための授業づくりの研究 ～組織的な授業改善及び授業力向上をめざし、校内研究体制の構築によって、思考力、判断力、表現力等を育む授業づくり～

教科・領域	①多面的・多角的思考力		②科学的・技術的思考力		③情報編集力		④創造的思考力		⑤コミュニケーション力			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
国語 「新しい学び」 (東京書籍)	[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]	
社会(公民) 「新しい学び」 (東京書籍)	[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]	
社会(歴史) 「中学社会地理」 (東京書籍)	[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]		[色帯]	

国語 「新しい学び」 (東京書籍)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
社会(公民) 「新しい学び」 (東京書籍)											
社会(歴史) 「中学社会地理」 (東京書籍)											
数学 「中学数学」 (日本文教出版)											
理科 「中学理科」 (東京書籍)											
音楽 「音楽」 (東京書籍)											
美術 「美術」 (東京書籍)											
保健体育 「中学保健体育」 (東京書籍)											
技術・家庭 「技術」 (東京書籍)											
英語 「英語」 (東京書籍)											
道徳 「道徳」 (東京書籍)											
特別活動											
総合的な学習の時間											
正午休憩行事 部活動(部活動上の連携)											

令和元年度教育課程連絡協議会資料より

言葉を大切にし
社会力を育てる

育てたい資質・能力でつなげる

平成25年度 福岡市立飯倉小学校
言葉大切に 社会力を育てる

第6学年 年間カリキュラム(総合 道徳 ベース)

平成26年1月23日

学年目標 育てたい力 日本伝統文化を愛する心 最上級生としての自覚をもって行動できる6年生になろう 夢や目標の実現に向けての生き方 6年間を振り返っての感謝と未来へ向けての自立の心

学校行事	4月 始業式 入学式 発育測定・新体カテスト 学習参観・学年懇談会 歓迎遠足	5月 学習参観 運動会準備 運動会	6月 飯倉コンサート 集団下校訓練 避難訓練
------	---	----------------------------	---------------------------------

最上級生としての自覚をもって行動できる6年生になろう

学年行事	博物館出前授業 学力カテスト	飯倉校区歴史講話 太宰府見学	情報モラル学習 プール清掃 茶道・華道体験	クラスマッチ 学期末テスト	修学旅行説明会 修学旅行	原中体験学習 学力カテスト	クラスマッチ 租税教室	THE 書	立つ鳥運動 茶話会
------	-------------------	-------------------	-----------------------------	------------------	-----------------	------------------	----------------	-------	--------------

社会	武士による政治のはじまり	全園統一を目指した3人の武将	比と比の値	明治維新から世界の中の日本へ	アジア・太平洋に広がる戦争	わたしたちの願いと政治のはたらき	資料の調べ方	日本
----	--------------	----------------	-------	----------------	---------------	------------------	--------	----

算数	円の面積	文字と式	分数のわり算	比と比の値	拡大図と縮図	読本	考える力をめざそう・算数の目で見てみよう	資料の調べ方
----	------	------	--------	-------	--------	----	----------------------	--------

理科	文字と式	わたしたちを	ものの燃え	のり	のり	のり	のり	のり
----	------	--------	-------	----	----	----	----	----

国語	創造・せんね カレーライン	春はあたた 「うくす」	ロックマイ	カノン	きいりにしよう	くふうしよう	どんな動き?	50m走 新体カテスト 表現・ダンス
----	------------------	----------------	-------	-----	---------	--------	--------	--------------------------

4～6月
日本の
伝統文化
を愛する
心

7～10月
平和な社会
を志向する
態度

11・12月
夢や目標の
実現に向け
ての生き方

1～3月
6年間を振
り返っての
感謝と未来
へ向けての
自立の心

学級活動	6年生になって(学年集会) 係活動に取り組もう	運動会の目標を決めよう 運動会を振り返ろう(学年集会) ボランティア活動をしよう	安全な過ごし方について考えよう クラスマッチの計画を立てよう 1学期を振り返ろう	クラスマッチをしよう(学年集会) 修学旅行の計画を立てよう 修学旅行の計画を立てよう	読書週間の計画を立てよう 安全な過ごし方について考えよう ボランティア活動に取り組もう	卒業文集の計画を立てよう クラスマッチの計画を立てよう 言葉づかいを見直そう	3学期の見直しをつくらう(学年集会) クラスマッチをしよう(学年集会) 2学期を振り返ろう	3学期の目標 係活動を見直そう 給食週間の計画を立てよう クラスマッチの計画を立てよう
------	----------------------------	--	--	--	---	--	---	--

道徳	心がそろう(教) 先生の宝物(教) 気持ちを伝える言葉(ふ)	「あの日のわたし」(東) 「今のわたし」(東) 「ぼんとうのこたから」(日) 「やっぱり気になる(ふ) 「ロール」の友だち(日) 「狂言」(日) 「気持ちは言葉(光)	「いのち」の重さ(ぬ) この子を残して(青)	新しい絵を求めて一馬路北斎(村) 班長になったら(ふ) 移動教室の夜(学) 新しい日本へ～龍馬の心(東)	青かびからの発見(村) 木曜日の夜(光) 平和な世の中をめざして(ぬ) この仕事につくまで(ぬ)	ぼくの家出() 心に通じたいどうぞ()のひとつ(東)	卒業記念写真(村) 海に生きているおじいちゃん(光) 最後のひと葉(光)	二の字に命をかけて() ぼくは後悔しない(東) 世界が100人の村だったら(学)
----	--------------------------------------	---	---------------------------	---	---	---------------------------------	--	---

総合的な学習の時間	環境 福祉 健康 地域 国際理解 伝統文化 興味関心 生き方	体験GT：公民館 (茶道) Nさん(華道)、Yさん	日本の伝統文化に親しもう	日本の伝統文化に親しもう	平和のとりでを築く	講話GT：公民館 Hさん、Kさん Yさん、Iさん Fさん	ありがとう 飯倉小
-----------	---	------------------------------	--------------	--------------	-----------	---------------------------------------	-----------

外国語活動	アルファベットクイズを作ろう	アルファベットクイズを作ろう 友だちの誕生日を調べよう	友だちの誕生日を調べよう できることを紹介しよう	できることを紹介しよう	道案内をしよう	本	ビデオ	卒業式名簿等作成
学年経営	学年懇談会	学年懇談会	学年懇談会	学年懇談会	学年懇談会	学年懇談会	学年懇談会	学年懇談会

平成29年度教育課程連絡協議会資料より

教科等の内容でつなげる

言葉を大切に、社会力を育てる

第9号 年間カリキュラム

最上級生としての自覚（信頼・責任・奉仕）をもって行動できる6年生になる。

学年目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
学校行事	始業式⑤ 入学式⑥ 体育測定⑩新体力テスト⑩⑩ 学習参観・懇談会⑬ 歓迎遠足⑭	運動会打ち合わせ② 学習参観⑦ 運動会準備④ 運動会⑥	献倉コンサート⑦ 集団下校訓練⑩ 避難訓練⑪	学習参観⑧ 懇談会⑨ 始業式② 全校朝会① 全校参観③ 終業式④	始業式② 全校朝会① 全校参観③ 終業式④	始業式② 全校朝会① 全校参観③ 終業式④	始業式② 全校朝会① 全校参観③ 終業式④	始業式② 全校朝会① 全校参観③ 終業式④	始業式② 全校朝会① 全校参観③ 終業式④
学年行事	博物館出前授業② 学力テスト④	献倉校区歴史講話① 太空船見学③	情報モラルに関する学習⑧ プール清掃⑦ 茶道・華道体験 能楽体験	学期 ⑩⑪					
社会	太古のくらしと国の統一	武士が中心とした政治とくらし	武士による政治のはじまり	全国統一を目指した3人の武将	朝比奈元忠	朝比奈元忠	朝比奈元忠	朝比奈元忠	朝比奈元忠
算数	円の面積	文字と式 分数のかけ算	対称な形	比と	速く	速く	速く	速く	速く
理科	文字と式 わたしたちをとりまくかんきょう	分数のわり算 ものの燃え方と空気	比と比の値	生物 自由	速く	速く	速く	速く	速く
国語	創造・せんねん まんねん カレーライス	感情 おもいほろのりのり	伝えられてきたもの 柿山伏について・狂言柿山伏	よつと ちの町へ 短歌	速く	速く	速く	速く	速く
書写	春はあたたか 「うぐいす」	「うぐいす」	「友情」	われ	速く	速く	速く	速く	速く
音楽	つばさをください	おぼろ月夜	越天楽 語り合おう	われ	速く	速く	速く	速く	速く
家庭	カブツ	くふうしよう 朝の生活	越天楽今様	われ	速く	速く	速く	速く	速く
図画工作	どんな動きをするのかな	くふうしよう 朝の生活	暑い季節を快適に	われ	速く	速く	速く	速く	速く
体育	50m走 新体力テスト 表現・ダンス	くふうしよう 朝の生活	暑い季節を快適に	われ	速く	速く	速く	速く	速く
保健「病気の予防」									
学級活動 (道徳→行動化)									
道徳 (関連対象)									
総合的な学習の時間	環境 福祉 健康 地域		日本の伝統文化に親しもう						
外国語活動									

社会→室町文化

国語→伝えられてきたもの
(狂言・柿山伏)

総合→日本の伝統文化に
親しもう

図工→墨から感じる形や色
(水墨画)

音楽→越天楽今様

①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと

平成31年度 第3学年 道徳科と各教科等における道徳教育に関わる指導の内容及び時期

学年	道徳科	国語	社会	算数	理科	音楽	体育	総合	外国語	特別活動	家庭科	保健体育	キャリア教育	その他
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

黄色【親切、思いやり】

ピンク色【生命の尊さ】

水色【希望と勇気、努力と強い意志】

学校の教育目標

社会の変化に主体的に対応し、国際人として世界の
人々から信頼と尊敬が得られる日本人の育成を目指し、
心身ともに健康で人間性豊かな児童を育てるため、
次の目標を設定する。

進んで学ぶ子 心豊かな子 たくましい子

道徳教育の重点目標

※具体的に明確な目標を設定すること

- 目標に向かって希望と勇気をもって努力しようとする態度を育てる。
- 思いやりの心を持ち、誰に対しても親切にしようとする態度を育てる。
- 生命の大切さを知り、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。

①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと

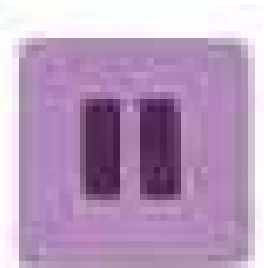
「カリキュラム・マネジメント」の①の視点

①各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校教育目標を踏まえた**教科等横断的な視点**で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと。

育てたい資質・能力で
つなげる

教科等の内容で
つなげる

この視点で自校の単元配列表
(カリキュラム表)を確認してみましょう
個人で確認→全体で意見交換
(約10分)



①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと

●学校教育目標
 夢と希望を持って、社会的自立の基礎を身に付ける子どもの育成
 ～やさしく かしこく たくましく～

やさしく	かしこく	たくましく
感じる力	考える力	自分で解決しようとする力
かかわる力	練り合い創る力	挑戦する力
伝える力	選択する力	やり抜く力
自他の良さに気づく力	振り返り生かす力	夢を描く力

学校の教育目標
 社会の変化に主体的に対応し、国際人として世界の人々から信頼と尊敬が得られる日本人の育成を目指し、心身ともに健康で人間性豊かな児童を育てるため、次の目標を設定する。
 進んで学ぶ子 心豊かな子 たくましい子

道徳教育の重点目標
 ※具体的で明確な目標を設定すること
 ○目標に向かって希望と勇気をもって努力しようとする態度を育てる。
 ○思いやりの心をもち、誰に対しても親切にしようとする態度を育てる。
 ○生命の大切さを知り、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。

津野町立東津野中学校 第3学年 年間授業計画一覧表

学習指導要領「自己実現に向け、仲間とともに達成し続ける生徒の育成」
 「深い学び」を実現するための授業づくりの研究 ～継続的な授業改善及び授業方向向上をめざし、校内研究体制の構築によって、思考力、判断力、表現力等を育む授業づくり～

単元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国語
算数
理科
社会
総合
体育
音楽
美術
外国語
特別活動

計画されたカリキュラム

令和3年度 第3学年 道徳性と各教科等における道徳教育に資する授業の内容及び時期

教科	単元	道徳性	道徳教育に資する授業の内容及び時期
国語
算数
理科
社会
総合
体育
音楽
美術
外国語
特別活動

学ばれたカリキュラム



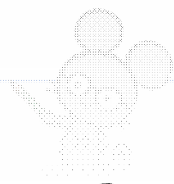
実施されたカリキュラム



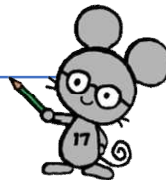
②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと

児童や学校、地域の実態を適切に把握し編成した、教育課程に基づき

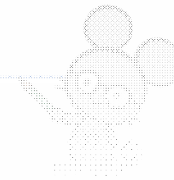
①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと



②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと



③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと



などを通して、
組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと

②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと

改善

学校評価

計画

学校評価

実践

このブロックは、学校評価の計画と実践を示しています。上部には「改善」「学校評価」「計画」のラベルがあり、中央には「Action」「Plan」「Check」「Do」のサイクルが描かれています。背景には学校評価の計画表と実践の様子（授業や会議）の写真を掲載しています。

改善

カリキュラム評価

指導計画

調査・校内研

実践

このブロックは、カリキュラム評価の調査と実践を示しています。上部には「改善」「カリキュラム評価」「指導計画」のラベルがあり、中央には「Action」「Plan」「Check」「Do」のサイクルが描かれています。背景にはカリキュラム評価の表と実践の様子（授業や校内研究）の写真を掲載しています。

改善

授業評価

事前研

事後研

授業研

このブロックは、授業評価の事前研究と事後研究を示しています。上部には「改善」「授業評価」「事前研」のラベルがあり、中央には「Action」「Plan」「Check」「Do」のサイクルが描かれています。背景には授業評価の事前研究の様子（ホワイトボード）と事後研究の様子（授業）の写真を掲載しています。

改善

学習評価

指導案

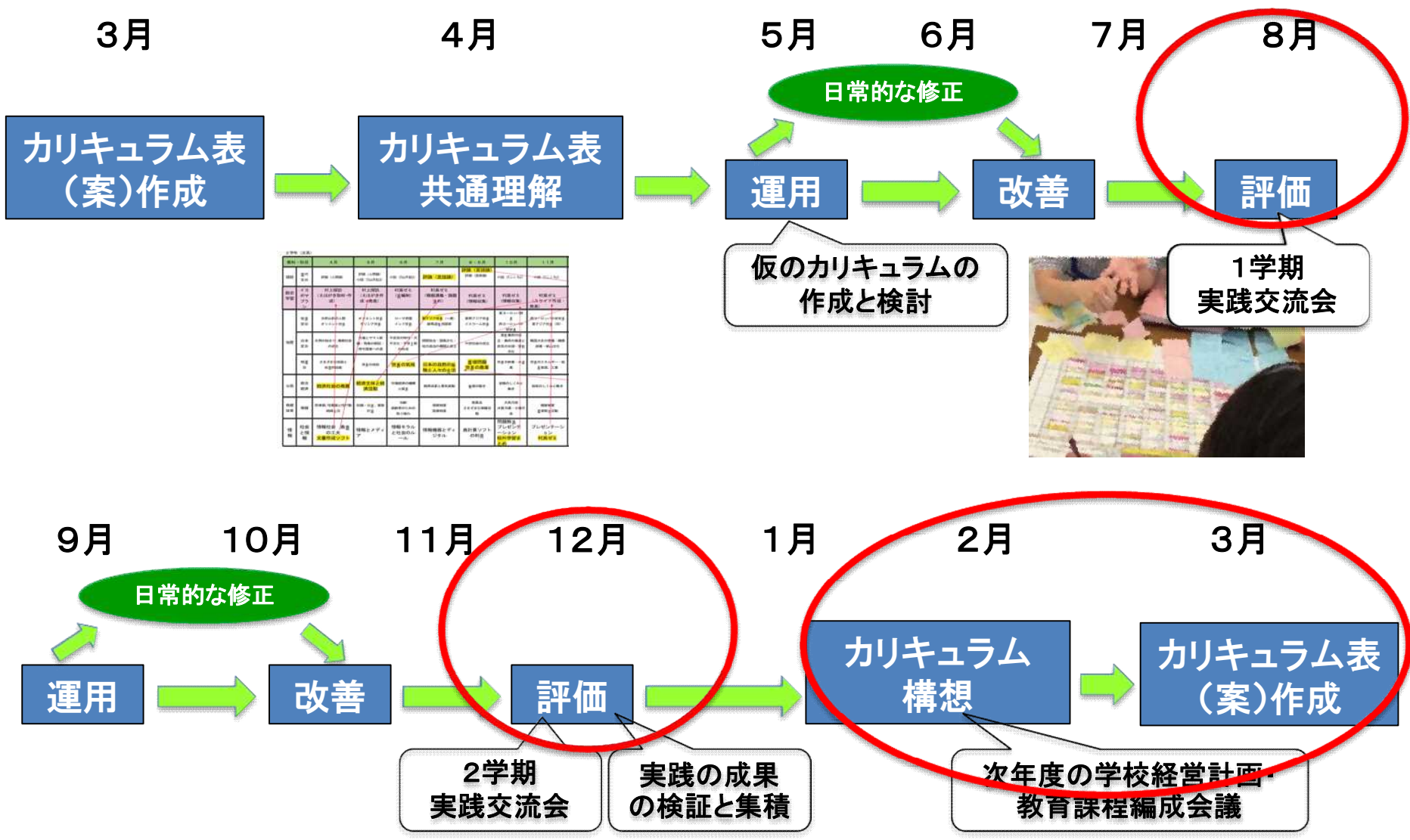
振り返り

授業

このブロックは、学習評価の振り返りと授業を示しています。上部には「改善」「学習評価」「指導案」のラベルがあり、中央には「Action」「Plan」「Check」「Do」のサイクルが描かれています。背景には学習評価の振り返りの様子（ホワイトボード）と授業の様子（授業）の写真を掲載しています。

②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと

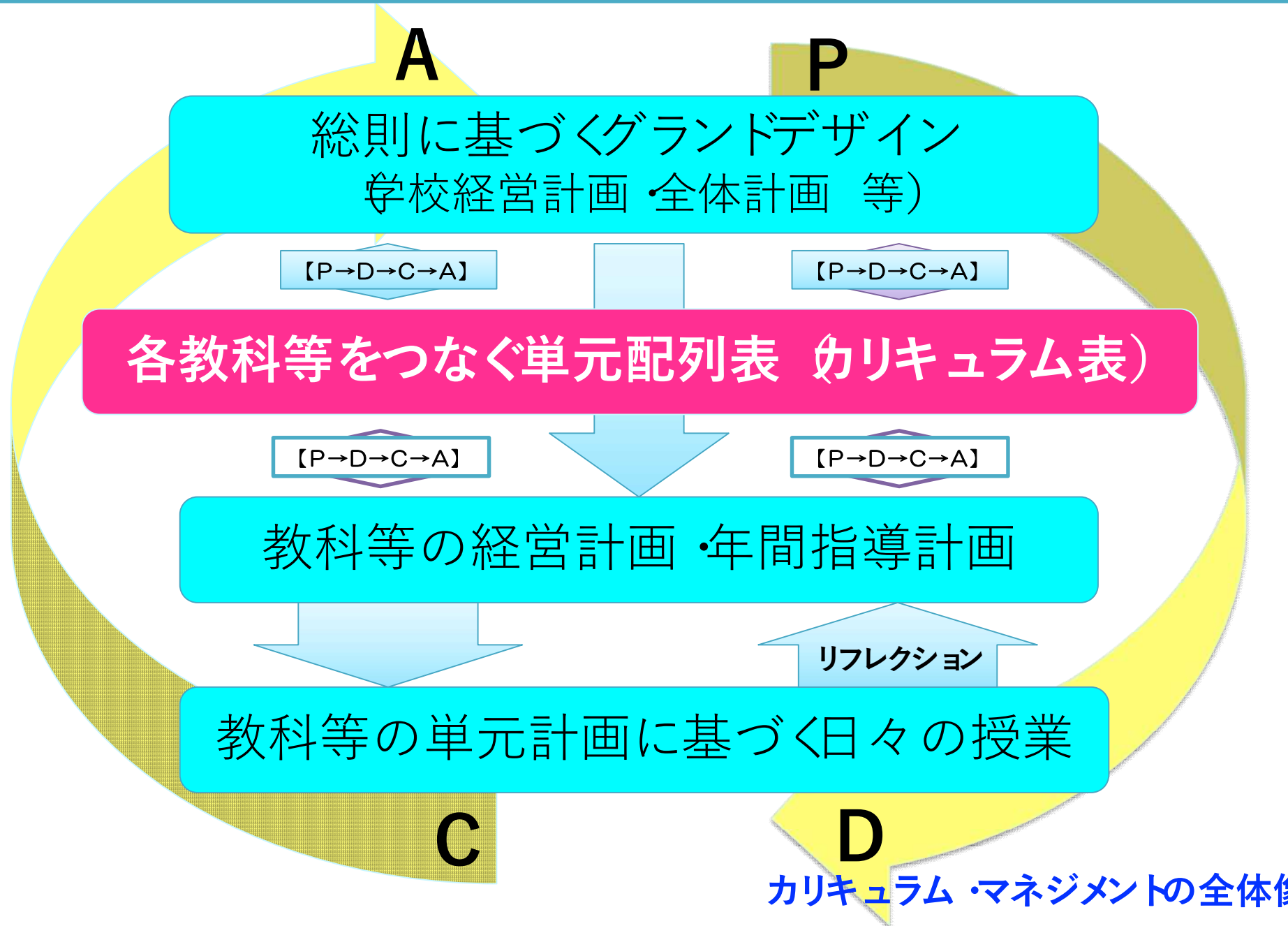
単元配列表(カリキュラム表)の作成と活用のサイクル



学年	科目	単元	内容	到達目標	評価	備考
1年	国語	1-1	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		1-2	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		1-3	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		1-4	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
2年	国語	2-1	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		2-2	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		2-3	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		2-4	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
3年	国語	3-1	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		3-2	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		3-3	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	
		3-4	国語の基礎	国語の基礎知識・技能の習得	国語の基礎知識・技能の習得	



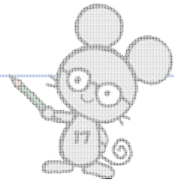
②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと



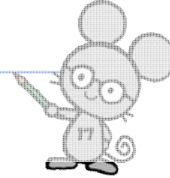
③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと

児童や学校， 地域の実態を適切に把握し編成した、教育課程に基づき

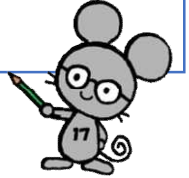
①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと



②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと



③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと



などを通して、
組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと

③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと



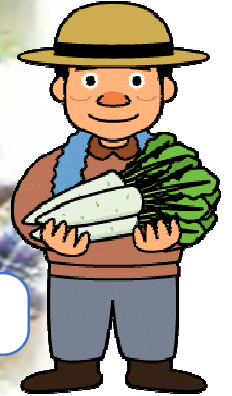
学級担任・教科担任



養護教諭・栄養教諭



地域の方



地域の方



事務職員



内外の教育資源の活用

自校の単元配列表
(カリキュラム表)を確認してみましょう
個人で書き込み→全体で意見交換
(約10分)



		墨から感じる形や色	心の中の美術館	版を生かして	版を生かして	12年後のわたし	12年後のわたし	
						日本の美術	2種競技	
						賞讃づかいを見		
道徳	心がそろう(教) 先生の宝物(教) 気持ちを伝える言葉	あの日のわたしと今のわたし(東)	ほんとうのことだから(日)	いのちの重さ(ぬ)	新しい程を求めて一筋先着(村) たから(ふ) 夜(学) 数馬の心(東)	青かびからの発見(村) 木曜日の夜(光) 平和な世の中をめざして(ぬ) この仕事につくまでに(ぬ)	杉原千畝(日) あこがれのパティシエ(東) 夢をつかまえよう!(東)	ぼくの家出() 心に通じた(どうぞ)のひとこと(東)
総合的な学習の時間	環境							
	福祉							
	健康							
	地域		日本の伝統文化に親しもう					
	国際理解							
	伝統文化		日本の伝統文化に親しもう					
興味関心					平和のとりでを築く			
生き方						チャレンジマイドリーム		
外国語活動	アルファベットクイズを作ろう	アルファベットクイズを作ろう 友だちの誕生日を調べよう	友だちの誕生日を調べよう できることを紹介しよう	できることを紹介しよう	道案内をしよう	友達を旅行にさそおう	一日の生活を紹介しよう オリジナルの物語を作ろう	
学年経営	学年懇談会				修学旅行班決め オーディション楽譜配布	ピア・ソロオーディション・決定 学芸会役割決め	卒業アルバム職員周知	
(実行委員会)	蓮・太(蓮・し)	蓮・集・太(蓮・し)	ク					

体験 G T : 公民館
(茶道) Nさん (華道) Yさん

講話 G T : 公民館
Hさん Kさん Yさん
Iさん Fさん



「カリキュラム・マネジメント」を行っていくのは誰？

改善 **学校評価** **計画**

学校評価 **実践**

改善 **カリキュラム評価** **指導計画**

調査・校内研 **実践**

改善 **授業評価** **事前研**

事後研 **授業研**

改善 **学習評価** **指導案**

振り返り **授業**

小学校学習指導要領の規定
 第1章 総則 第5 学校運営上の留意事項
 1 ア 各学校においては、校長の方針の下に、校務分掌に基づき教職員が適切に役割を分担し、相互に連携しながら、各学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントを行うよう努めるものとする。

●学校教育目標
 夢と希望を持って、社会的自立の基礎を身に付ける子どもの育成
 ～やさしく かしく たくましく～

やさしく	かしく	たくましく
感じる力	考える力	で解
かかわる力	練り	7
伝える力	選択す	



〈それぞれ〉から
 〈つなげる・つながる〉へ



すべての教職員の参加・参画

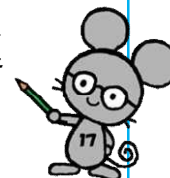
校長として、教頭として

- ⇒ビジョンやグランドデザインの提示
- ⇒目的や課題の明確化
- ⇒教職員の育成
- ⇒校内研修の推進



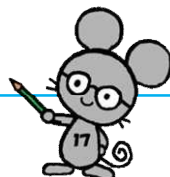
ミドルとして

- ⇒カリキュラム・マネジメントの推進
- ⇒ビジョンやグランドデザインの読み取りと具体化
- ⇒学級担任や教科担任への指導助言
- ⇒校内研究・研修計画の立案と推進
- ⇒協働の基盤づくり



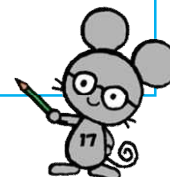
学級担任として、教科担任として

- ⇒授業からカリキュラム・マネジメントへの参加・参画
- ⇒学級経営からカリキュラム・マネジメントへの参加・参画
- ⇒教科経営からのカリキュラム・マネジメントへの参加・参画

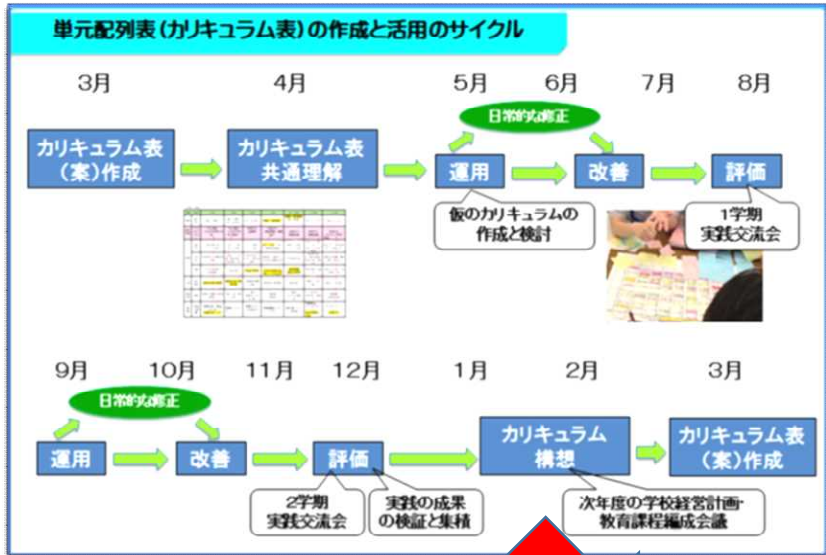


学校事務職員に期待される役割

- ・学校組織における唯一の総務・財務等に通ずる専門職
 - ・校務運営への主体的・積極的な参画
- ⇒教育課程の編成・実施・評価・改善への参画



★カリキュラム・マネジメントの充実に向けて



すべての教職員の参加・参画

校長として、教頭として ⇒ビジョンやグランドデザインの提示 ⇒目的や課題の明確化 ⇒教職員の育成 ⇒校内研修の推進	ミドルとして ⇒カリキュラム・マネジメントの推進 ⇒ビジョンやグランドデザインの読み取りと具体化 ⇒学級担任や教科担任への指導助言 ⇒校内研究・研修計画の立案と推進 ⇒協働の基盤づくり
学級担任として、教科担任として ⇒授業からカリキュラム・マネジメントへの参加・参画 ⇒学級経営からカリキュラム・マネジメントへの参加・参画 ⇒教科経営からのカリキュラム・マネジメントへの参加・参画	学校事務職員に期待される役割 ⇒学校組織(教務・総務・財務等)への参加・参画 ⇒授業の改善・実施への参画

マネジメント・カレンダー

学校教育目標	4月	5月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
校内研修計画											
カリキュラムのPDCA											
校長											
教頭											
主幹教諭											
教務主任											
研究主任											
教諭											
備考											

カリキュラム・マネジメントを推進するため戦略(例)

★カリキュラム・マネジメントの充実に向けて

学校教育目標						研究主題			
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
校内研修計画	校内研修計画		いつ			・2学期中間検証	・年度末検証 ・次年度計画		
カリキュラムのPDCA	カリキュラムのPDCA 月(日常的な修正)...個人・学年会 の確認...研推・学年主任会(毎月)					・2学期の検証と交流 ・3学期の計画作成	・ 資質・能力決定 ・3学期の検証	・次年度(仮)カリキュラム表作成	
校長	・カリマネの必要性の周知、徹底 ・協働的な雰囲気醸成						学校経営計画の作成、方針の決定		
教頭	・研究推進委員会での提案								
主幹教諭								・次年度カリキュラム表点検	
教務主任								・次年度カリキュラム表点検	
研究主任	・今年度の研修計画の再考 ※今あるものに関連付ける		・研究教科との関連				・次年度カリキュラム表構造案作成・提案		
教諭	運用・活用(日常的な修正)...カリキュラム表への書き込み、学年での情報共有(毎週木曜日の学年会にて) 研究教科については単元ごと					・3学期の計画作成	・年度末検証	次年度(仮)カリキュラム表案作成・提出	
備考	← 研究発表会参加者による伝達講習(ミニ研修)...校内研修の前後10分間 →							・学校経営計画との整合性のチェック	

校内研修計画

いつ

カリキュラムのPDCA

誰が

進捗状況
委員会
研究推進

← 研究発表会参加者による伝達講習(ミニ研修)...校内研修の前後10分間 →

次年度(仮)カリキュラム表案作成・提出

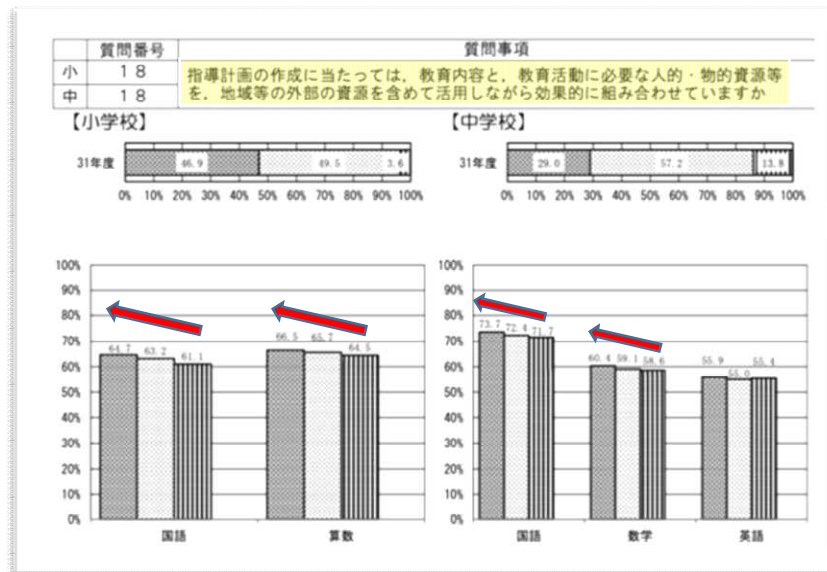
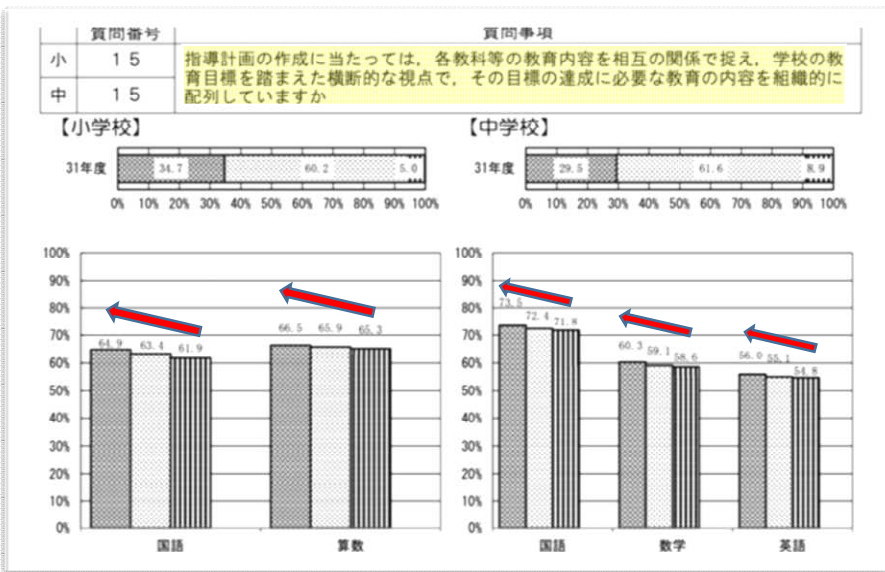
★カリキュラム・マネジメントの充実に向けて

学校教育目標	研究主題								
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
校内研修計画	1学期中間検証	8月					・2学期中間検証	・年度末検証 ・次年度計画	
カリキュラムのPDCA	1学期の検証と交流 2学期の計画作成					運用・活用(日常的な修正)...個人・学年会 進捗状況の確認...研推・学年主任会(月毎)			
校長	・カリマネの必要性の周知、徹底 ・協働的な雰囲気の確認						学校経営計画の作成、方針の決定		
教頭	・研究推進委員会での提案	進捗状況の確認：研究推進委員会・学年主任会							
主幹教諭								・次年度カリキュラム表点検	
教務主任								・次年度カリキュラム表点検	
研究主任	・今年度の研修計画の再考 ※今あるものに関連付ける	・研究教科との関連						・次年度カリキュラム表構造案作成・提案	
教諭		運用・活用(日常的な修正)...カリキュラム表への書き込み、学年での情報共有(毎週木曜日の学年会にて) 研究教科については単元ごと					・3学期の計画作成	・年度末検証	次年度(仮)カリキュラム表案作成・提出
備考		研究発表会参加者による伝達講習(ミニ研修)...校内研修の前後10分間)							・学校経営計画との整合性のチェック

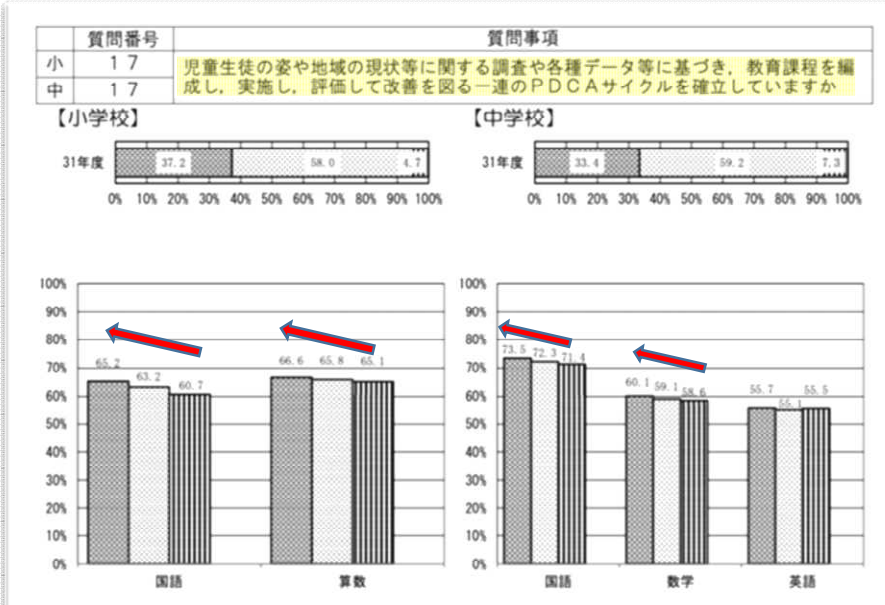
★カリキュラム・マネジメントの充実に向けて

学校教育目標	いつ			研究主題	いつ		
	8月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
校内研修計画	・1学期中間検証				・2学期中間検証	・年度末検証 ・次年度計画	
カリキュラムのPDCA	・1学期の検証と交流 ・2学期の計画作成	運用・活用(日常的な修正)...個人・学年会 進捗状況の確認...研推・学年主任会(月毎)			・2学期の検証と交流 ・3学期の計画作成	・資質・能力決定 ・3学期の検証	・次年度(仮)カリキュラム表作成
校長 誰が 教頭	・カリマネの必要性の周知、徹底 ・協働的な雰囲気醸成 ・研究推進委員会での提案	何をするのか				学校経営計画の作成、方針の決定	
主幹教諭		進捗状況の確認：研究推進委員会・学年主任会					・次年度カリキュラム表点検
教務主任		研究教科との関連					・次年度カリキュラム表点検
研究主任	・今年度の研修計画の再考 ※今あるものに関連付ける	運用・活用(日常的な修正)...カリキュラム表への書き込み、学年での情報共有(毎週木曜日の学年会にて) 研究教科については単元ごと				・次年度カリキュラム表構造案作成・提案	
教諭		次年度(仮)カリキュラム表案作成・提出			・3学期の計画作成	・年度末検証	
備考		研究発表会参加者による伝達講習(ミニ研修)...校内研修の前後10分間					・学校経営計画との整合性のチェック

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査 報告書 質問紙調査



よくしている
 どちらかといえば、している
 あまりしていない
 その他、無回答



カリキュラム・マネジメントの
 充実は、
 学力向上につながる！



「カリキュラム・マネジメント」の三つの側面

①各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校教育目標を踏まえた教科等横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと。

②教育内容の質の向上に向けて、子供たちの姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立すること。

③教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源も含めて活用しながら効果的に組み合わせること。

■校長のリーダーシップのもと、全ての教職員が「カリキュラム・マネジメント」の必要性を理解し、日々の授業等においても教育課程全体での位置付けを意識して取り組む。

各学校の教育活動の質の向上へ